

第1曲・第25曲

♭ 1 d-moll 表拍で D = ラの低音

→下から F(ドシララ、B,A)、D(ラソツファ、T2,S2)、E(シドララ、T1,S1)

①

<fortissimo!>

おお フォルトゥーナ
O For-tu-na,

あたかも月のように
ve-lut lu-na

姿は 変わりやすく、
sta-tu va-ri-a-bi-lis,

<pianissimo>

常に 満ち行き
sem-per cre-scis

あるいは 欠け行き；
aut de-cres-cis;

生きざまは 忌まわしく
vi-ta de-te-sta-bi-lis

ある時は 麻痺させ
nunc ob-du-rat

また ある時は 癒やす
et tunc cu-rat

戯れで 心の 先端を
lu-do men-tis a-ci-em,

貧困さえ、
e-ge-sta-tem,

権力さえ
pot-es-ta-tem

溶かしてしまう 氷のように
dis-sol-vit ut gla-ci-em.

②

運命よ、 怖ろしく
Sors im-ma-nis

そして 虚しい、
et in-a-nis,

車輪だ 汝は 回転する
ro-ta tu vo-lu-bi-lis,

姿 邪悪な
sta-tus ma-lus,

空虚な 安寧
va-na sa-lus

いつでも 消え去りやすく
sem-per dis-so-lu-bi-lis,

影に隠れ
ob-um-bra-ta

そして 覆いをまとい
et ve-la-ta

私にもまた 襲いかかる
mi-chi quo-que ni-te-ris;

今、 (おまえの) 戯れによって
nunc per lu-dum

背中を 裸の
dor-sum nu-dum

私は差し出す おまえの 邪悪な
fe-ro tu-i sce-le-ris.

③

<forte!>

運命は 健康の
Sors sa-lu-tis

そして 美德の
et vir-tu-tis

私に 今や 背を向ける
mi-chi nunc con-tra-ri-a

~にある 愛情は
est af-fec-tus

そして 欠乏は
et de-fec-tus

常に 苦役の中に
sem-per in an-ga-ri-a.

<fortissimo!>

さあ、 この時に
Hac in ho-ra

~無しに 遅れ
si-ne mo-ra

弦よ 弾かれ鳴り響け
cor-de pul-sum tan-gi-te;

~ということ 運命は
quod per sor-tem

打ち倒す 強者をも
ster-nit for-tem,

私とともに すべてのものが 嘆け！
me-cum om-nes plan-gi-te!

第2曲

①

運命による 嘆く 傷を
For-tu-ne plan-go vul - - - ne-ra
♪ ♪♪ ♪ ♪

なぜなら 彼女から 私への 贈り物を
quod sua mi-chi mu - - - ne-ra
♪ ♪♪ ♪ ♪

真実なのだ。 読まれるものは
Ve-rum est, quod le-gi-tur

しかし たいていは 後に
sed ple-rum-que se-qui-tur

涙をこぼして 目から、
stil - - -lan- ti-bus o-cel-lis,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

持ち去るから。 裏切って
sub - - - - tra-hit re-bel-lis.
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

「正面には 髪が生えている者も、
fron-te ca-pil-la-ta,

機会が来れば、 禿げている。」
Oc-ca-sio cal-va-ta.

②

女神フォルトゥーナの 玉座に
In For-tu-ne so - - - li-o
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

繁栄の 色とりどりの
pro-spe-ri-ta-tis va - - - ri-o
♪ ♪♪ ♪ ♪

どんなに～でも 確かに 花咲いて
quic-quid e-nim flo-ru-i
※

今は 頂点から 転落して
nunc a sum-mo cor-ru-i

私は座って 誇らしげだった。
se - - - - de-ram e-la-tus,
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

花の 冠に飾られていた。
flo - - - - re co-ro-na-tus;
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

幸せで そして 祝福されていても
fe-lix et be-a-tus,

栄光は 奪い取られた。
glo-ri-a pri-va-tus.

③

フォルトゥーナの車は 回され
For-tu-ne ro-ta vol - - - vi-tur:
♪ ♪♪ ♪ ♪

他の者が 高いところに 持ち上げられる
al-ter in al-tum tol - - - li-tur
♪ ♪♪ ♪ ♪

王は 座する 頂点に
rex se-det in ver-ti-ce

なぜなら ~の下に 車輪 我らは読みとるから
nam sub a-xe le-gi-mus

私は沈み 小さくなって；
de - - - scen-do mi-no-ra-tus;
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

あまりにも 高められて
ni - - - - mis ex-al-ta-tus
♪ ♪ ♪ ♪ ♪

用心せよ 没落を
ca-ve-at ru-i-nam!

ヘクバ (の名を) かの女王
He-cu-bam re-gi-nam.

※ quisquid

ラテン語発音は「kwik.kwid」、ドイツ語訛りだと「kviskvid」

第3曲

<A, B>

春の 幸せな 姿は
Ve-ris le-ta fa-ci-es

世界に 乾杯される、
mun-do pro-pi-na-tur,

冬の 刃先は
hi-e-ma-lis a-ci-es

打ち負かされ 今や 追放される。
vic-ta iam fu-ga-tur.

<S, T>

衣服をまとして、色とりどりに
in _ ve-sti-tu va-ri-o

フローラが 支配する、
Flo-ra prin-ci-pa-tur,

木立の 甘い響きに、
ne-mo-rum dul-ci-so-no,

その 歌で 讃えられる。
que _ can-tu ce-le-bra-tur.

<A, B>

女神の 注がれた 膝に
Flo-re fu-sus gre-mi-o

太陽神が 新たな やり方で
Phe-bus no-vo mo-re

微笑みを 送る。 ここは 色とりどりの
ri-sum dat, hoc va-ri-o

今や 囲まれる 花で
iam sti-pa-ta flo-re.

<S, T>

西風ゼフィルスは 神酒の
Ze-phy-rus nec-ta-re-o

息を吐く 香りの中で；
spi-rans in o-do-re;

競って、 ご褒美のために
cer-ta-tim pro bra-vi-o

競争しよう 愛の中で。
cur-ra-mus in a-mo-re.

<A, B>

豎琴を奏でる 歌で
Cy-tha-ri-zat can-ti-co

愛すべき 夜うぐいすは
dul-cis Phi-lo-me-na,

花で 微笑む 色とりどりに
flo-re ri-dent va-ri-o

草原は 今 明るく
pra-ta iam se-re-na,

<S, T>

飛ぶ 群れが 鳥の
sa-lit ce-tus a-vi-um

森で 優美さをもって
sil-ve per a-me-na,

輪舞が つくりだす 乙女たちの
cho-rus pro-mit vir-gi-num

いま 喜びを 数千もの
iam gau-dia mil-le-na.

第5曲

(第4曲は Bar ソロ)

f-dur で f 音(ド)から ten 歌い出し

①

(Ec - ce gra - tum)

ドー ソー ソラー ソー

ごらん、 愛しの、 そして 待望の 春が 連れ戻す、 喜びを
Ec - ce gra - tum et op - ta - tum Ver re - du - cit gau - di - a: 繰り返し
スタカート

紫色の 花が咲き、 牧場には 太陽は 輝かせる、 万物を。
pur - pur - a - tum flo - ret pra - tum, Sol se - re - nat om - ni - a.

以下2段繰り返し 男2声→男女4声

すぐに 消え失せよ! 悲しみは
Iam-iam ce - dant tri - sti - a!
ヤム ヤム ツェーダン トリ ー スティア
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

夏が 戻った 今、 去る 冬の 厳しさは。
Es - tas re - dit, nunc re - ce - dit Hy - e - mis se - vi - ti - a.
エスタス レーディト, ヌンク レツェーディト, ヒ エ ミッ セ ヴィ ツィ アー
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

男声 4声 男声 4声

Estas redit, nunc recedit, Estas redit, nunc recedit,
エスタス レーディト, ヌンクレツェーディト, エスタス レーディト, ヌンクレツェーディト,

Hy - e - mis se - vi - ti - a.
ヒ エ ミッ セ ヴィ ツィ アー

Ah-!

♪ ♪ ♪

最後の小節、伴奏の最初の四分音符と共にアクセントで切る!
(以下、2回とも)

(第5曲) ②

(Iam li - ques - cit)

いまや 溶ける そして 消し去る ひょう、 雪 などなどを；
Iam li - ques - cit et de - cres - cit gran - do, nix et ce - te - ra; 繰り返し
スタカート

冬至は 逃げる、 そして 今や 吸っている 春は 夏の 乳房を；
bru - ma fu - git, et iam su - git Ver Es - ta - tis u - be - ra;

以下2段繰り返し 男2声→男女4声

その人の 心は 惨めである
il - li mens est mi - se - ra,
イッリ メン セスト ミー ゼ ラ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

すなわち 生きもしない 楽しみもしない 見上げているのに、 夏の 右手を
qui nec vi - vit nec las - ci - vit sub Es - ta - tis dex - te - ra.
クイ ネク ヴィヴィット ネク ラス ツィー ヴィット スー ベス ターティス デクス テーラー
♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪

男声 4声 男声 4声

qui nec vivit nec lascivit, qui nec vivit nec lascivit,
クイ ネク ヴィヴィット ネク ラスツィーヴィット クイ ネク ヴィヴィット ネク ラスツィーヴィット,

sub Es - ta - tis dex - te - ra. Ah-!
スーブ エス ターティス デクス テーラー

(第5曲) ③

誇らしくあれ!

Glo - ri - an - tur !

スタカート無し!

誇らしくあれ!

そして

陽気であれ!

の中で、

蜜

甘い

Glo - ri - an - tur et le - tan - tur in mel - le dul - ce - di - nis,

繰り返し

グロー リー アン トゥル エト レー タン トゥル イン メル レ ドゥル ツェ ディ ニス

~の人は

試みる

すなわち

享受しようと

恵みを

キューピッドの;

qui co - nan - tur, ut u - tan - tur pre - mi - o Cu - pi - di - nis;

クイー コー ナーン トゥル ウート ウー タン トゥル プレー ミー オー クー ピー ディ ニース

以下2段繰り返し 男2声→男女4声

我々は~しよう

命令のまま

キプロスの美神の

si - mus jus - su Cy - pri - dis

ズィームス

ユッス

ツィープリディス

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

誇らしく

そして

陽気に

~のように

あろう

パリスの

glo - ri - an - tes et le - tan - tes pa - res es - se Pa - ri - dis.

グロー リー アン テス エト レー タン テス パー レッ セッ セ パー リー ディス

♪ ♪

男声

4声

男声

4声

gloriantes et letantes, gloriantes et letantes

グローリアンテス エト レータンテス, グローリアンテス エト レータンテス

pa - res es - se Pa - ri - dis.

パー レッ セッ セ パー リー ディス

Ah-!

第7曲

第6曲はオケのみ

はなやぐ 森、 気品がある
Flo -ret sil -va no -bi -lis

花で、 そして 葉で。
flo -ri -bus et fo -li -is.

S,A どこに いるの 昔の人は
Ubi est an-ti-quus

私の 恋人は？
me-us a-mi-cus?

T ここから 馬で行ってしまった！
hinc e-qui-ta-vit!

S,A さあ、 だれが 私を 愛するのかしら？
ei-a, quis me a-ma-bit? Ah!

はなやぐ 森、 いたるところで、 求めるのは 私の 若者を、 私には 苦痛だ。
Flo -ret sil -va un -di -que, nah mime ge-sel-len ist mir wê.
ナー ミム ゲ ゼ レン イスト ミル ヴィ

S,A 青々としている 森は 至るところ
Gruo-net der walt al-lent-hal-ben,

どこにいる？ 私の 若者は こんなにも 長い間？
wâ ist min ge-sel-le al-se lan-ge?

T 彼は 馬で行ってしまった ここから
der ist ge-ri-ten hin-nen,

S,A オー、 誰が 私を愛してくれるのかしら？
o wî, wer sol mich min-nen? Ah!

第8曲 「Chramer, gip die varwe mir」

①

お店やさん、 くださいな 紅を 私に、 それで 私の ほほを 赤く染めて、
Chra-mer, gip die var-we mir, die min wen-gel roe-te,

それでもって 私が、 若い男たちに
da-mit ich die jun-gen man

考えさせて 恋愛のことを
an ir dank der min-nen-lie-be noe-te.

※

しっかりと見て、私を 若い男たちよ！ 任せて私に、あなたたちを楽しませるわ！
Seht mich an, jun-gen man! lat mich iu ge-val-len!

②

愛しなさい 高潔な 男たちよ、 愛らしい 女たちのことを！
Min-net, tu-gent-li-che man, min-nec-li-che frou-wen!

愛は 高めてくれるわ あなたたちの心を
min-ne tuot iu hoch ge-mout

そして あなたたちに 高い 榮譽を 見せる
un-de lat iuch in ho-hen e-ren schou-wen.

※

しっかりと見て、私を 若い男たちよ！ 任せて私に、あなたたちを楽しませるわ！
Seht mich an, jungen man! lat mich iu gefallen!

③

ようこそ、 世の中、 あなたは こんなにも 喜びがいっぱいで！
Wol dir, werlt_, daz du bist al-so freu-den-ri-che!

私は あなたに従うわよ
ich will dir sin un-der-tan

だって あなたの愛は いつも確かだ。
durch din lie-be im-mer si-cher-li-che.

※

しっかりと見て、私を 若い男たちよ！ 任せて私に、あなたたちを楽しませるわ！
Seht mich an, jungen man! lat mich iu gefallen!

男声はハミング、TenはAhで合いの手のみ

第9曲

～する者は ここで 踊り回る
Swaz hie gat umbe,
スヴァーツ ヒー ガート ウンベ
♪ ♪ ♪♪

それは ～である みな 乙女たち
daz sint allez megede,
ダーツ ズイント アレス メゲ デ
♪ ♪ ♪ ♪

彼女たちは 望む、 ～無し 男
die wellent ân man
ディ ヴェレント アン マン
♪ ♪ ♪ ♪

ずっと、 この 夏、 それで行くことを！
alle, alle, alle, alle disen sumer gan!
アールレ アールレ アレ アールレ ディゼン ズーメル ガン
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

Ah! Ah! Ah! Ah! Ah - - - - -! Sla!
1 2 3 4 1 2 3 4 5

以下、女声と Ten (Bは合の手で Chum,chum のみ)

おいでよ、 おいで、 私の若者よ、
Chu-me, chum, ge-sel-le min,

私は 待ち焦がれる、 あなたを、
ih en-bi-te har-te din,

甘い バラ色の ロよ、
Sû-zer ro-sen-var-wer munt,

おいで、 そして 私を元気にしてよ、
chum uñ ma-che mich ge-sunt,

その後、再び「Swas hie gat umbe」

第10曲

もし 世界が 全て私のものであっても
Were diu werlt alle min
ヴェーレ デュ ヴェルト アールレー ミン

海から ライン川まで
von deme mere unze an den Rin,
フォン ディム メー ルン ツェアン ディン リン

それを ～しよう 私自身は あえて捨てよう
des wolt ih mih darben,
デス ヴォルト イー ミー ダールベン

(2回)

～ためなら 女王を イングランドの
daz diu chünegin von Engellant,
ダーツ デュー キューネギン フォン エンゲラント

von En - - - gellant,
フォン エ - - - - - グラント

抱いて横たえる 私の 腕に
lege - - - - - an minen armen.
リーゲ - - - - - アン ミネン アールメン

Hei!

第12曲 Ten ソロの後

みじめ、 みじめ、 今は、 真っ黒に 焼かれてしまった、 強烈に
Mi - ser, mi - ser, mo - do ni - ger et u - stus for - ti - ter

第13曲 Bar ソロ

ソロ : Waf----na
ソ b ファ

→ 合唱 Bar : Waf - na
ラ ラ

Ha-ha
ラ ファ

1回、1回、3回、4回

第14曲

酒場に ~時は 俺たちがいる
In ta-ber-na quan-do su-mus,
イン ターベルナ クアンド スームス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

ファミレ レ レ

気にしない 何であるか 大地（人の世）が
non cu-ra-mus quid sit hu-mus,
ノン クーラームス クィ スィ トウームス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

それどころか 博打に 走るわ、
sed ad lu-dum pro-pe-ra-mus,
セッ ダッ ルードウム プロ ペー ラームス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ

それで いつも 汗だくだわ。
cu-i sem-per in-su-da-mus.
クー イー セン ベル イン スーダームス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

何がどうなってるのか 酒場では
Quid a-ga-tur in ta-ber-na,
クィッ ダーガートウル イン ター ベルナ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

そこでは お金が 酒注ぎ係で、
u-bi num-mus est pin-cer-na,
ウ ビ ヌッ ムス エス ピン ツェルナ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

この しくみを 知りたいならば、
hoc est o-pus ut que-ra-tur,
ホッ ケス トープス ウッ クェ ラートウル
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

だから おれが語ること、 聞くがいい。
si quid lo-quar, au-di-a-tur.
スイ クィッ ローカール アウディーアートウル
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(最後 2 節 forte で繰り返し)

某奴らは 打ってる、 某奴らは 飲んでる、
Qui-dam lu-dunt, qui-dam bi-bunt,
クィーダム ルードウント クィーダム ビーブント
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

某奴らは 思慮なく 生きてる。
qui-dam in -dis -cre -te vi-vunt.
クィーダム イン ディス クレーテ ヴィーヴント
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

だけど 博打に とらわれる奴らがいる、
Sed in lu-do qui mo-ran-tur,
セッ ディン ルードー クィー モー ラン トウル
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

その中には 奴らもいる 裸にされる
ex his qui-dam de-nu-dan-tur,
エク スィズ クィーダム デー ヌー ダン トウル
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

こいつらは そこで 服を着ているが
qui-dam i-bi ves-ti-un-tur,
クィーダム イ ビ ヴェスティウントウル
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

某奴らは ずだ袋に くるまっている。
qui-dam sac-cis in-du-un-tur.
クィーダム ザクツィス インドゥウントウル
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

そこでは 誰も恐れない 死を
I-bi nul-lus ti-met mor-tem,
イ ビ ヌッ ルス ティ メト モル テム
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

むしろ バッカスに 投じるのだ 運を
sed pro Bac-cho mit-tunt sor-tem:
セッ プロ バッ コ ミットウン ツオル テム
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

ミ ミ ミ ミ

(最後 2 節 forte で繰り返し すぐ次に入る)

最初は のために 代金を払う者 酒の
Pri-mo pro num-ma-ta vi-ni,
プリ モ プロ ヌム マー ター ヴィーニ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ファ ミ レ ド レ ミレミ

それから 飲む 解放された者らが
ex hac bi-bunt li-ber - ti -ni;
エク ハク ビーブント リーベル ティーニ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

次 速い
se-mel bi-bunt

一度 飲む、 ~のため 囚人ら
se-mel bi-bunt pro cap-ti-vis,
ゼーメル ビーブント プロ カブ ティーヴィス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ

そのあと 飲む 第三は、 ~のため 生ける者ら
post hec bi-bunt ter pro vi-vis,
ポス テク ビーブント テル プロ ヴィーヴィス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第四は ~のため キリスト教徒 全て
qua-ter pro Chri-stia-nis cun-ctis,
クァーテル プロ クリスティアーンニス クンクティス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ

第五は ~のため 信者 死せる
quin-ques pro fi-de-li-bus de -func-tis,
クィンクィス プロ フィ デリ ブス デ フンク ティス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(div)

第六は ~のため 姉妹ら 尻軽な
se -xi -es pro so -ro-ri-bus va -nis,
ゼークスィーエス プロ ソ ロ リ ブス ヴァーニス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ ミ ミ

第七は ~のため 兵士ら 森の
sep-ti -es pro mi -li-ti-bus sil-va-nis.
ゼプ ツィーエス プロ ミ リ ティ ブス ズィルヴァーンニス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

ゆっくり

第八は ~のため 兄弟ら 邪悪な
Oc-ti-es pro fra-tri-bus per-ver-sis,
オクツィエス プロ フラートリブス ペルヴェルスィス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ファ ミ レ ド ド レ レ ミ ミ

第九は ~のため 修道僧ら 散らばった
no-ni-es pro mo-na-chis dis-per-sis,
ノー ニー エス プロ モ ナ キス ディス ペル スィス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ファ ミ レ レ ド ド レ ミ ミ

急速

第十は ~のため 船乗りら
de-cies pro na-vi-gan-ti-bus,
ディツェス プロ ナ ヴィ ガンティーブス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ

第十一は ~のため 喧嘩する奴ら
un-de-cies pro dis-cor-tan-ti-bus,
ウン ディ ツェス プロ ディスコ タン ティーブス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第十二は ~のため 悔悛する奴ら
duo-de-cies pro pe-ni-ten-ti-bus,
ドゥオ ディ ツェス プロ ペニ テン ティーブス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

第十三は ~のため 旅をする奴ら
tre-de-cies pro i-ter a -gen-ti-bus.
トレ ディツェス プロ イ テラ ゲン ティーブス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
ミ ミ

(div)

教皇のため、 同じく 王のため
Tam pro pa-pa quam pro re-ge
タム プロ パー パ クァム プロ レーゲ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

飲んだ 皆が ~無しで 決まり事
bi-bunt om-nes si-ne le-ge.
ビーブント オームネス ズィーネ レーゲ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

次、走らない Bibit hera bibit herus...

(p)

女将が、 旦那が、
Bi-bit he-ra, **bi-bit** he-rus,
ビービット ヘラ ビービット ヘルス

兵士が、 坊主が、
bi-bit mi-les, **bi-bit** cle-rus,
ビービット ミレス ビービット クレールス

彼氏も、 彼女も
bi-bit il-le, **bi-bit** il-la,
ビービット イッレ ビービット イッラ

下男が、 一緒に 女中と
bi-bit ser-vus **cum** an -cil-la,
ビービット セルヴス クマン ツィッラ

素早い奴も うすのろも
bi-bit ve-lox, **bi-bit** pi-ger,
ビービット ヴェロクス ビービット ピーゲル

白いのも 黒いのも
bi-bit al-bus, **bi-bit** ni-ger,
ビービット アルブス ビービット ニーゲル

冷静なもの 酔狂なもの
bi-bit con-stans, **bi-bit** va-gus,
ビービット コンスタンス ビービット ヴァグス

粗野なもの、 賢明なもの
bi-bit ru-dis, **bi-bit** ma-gus.
ビービット ルーディス ビービット マーグス

(cresc)

貧乏人が、 そして 病人が、
Bi-bit pau-per et e-gro-tus,
ビービット パウベル エテグロートゥス

追放者が、 そして 他所者が、
bi-bit e-xul et ig-no-tus,
ビービット エクスル エティグノートゥス

少年が、 白髪頭が、
bi-bit pu-er, **bi-bit** ca-nus,
ビービット プーエル ビービット カーヌス

司祭が、 助祭が、
bi-bit pre-sul et de-ca-nus,
ビービット プレースル エッデカーヌス

姉妹も 兄弟も
bi-bit so-ror, **bi-bit** fra-ter,
ビービット ソーロル ビービット フラーテル

婆さんも、 母さんも、
bi-bit a-nus, **bi-bit** ma-ter,
ビービット アーヌス ビービット マーテル

此の男、 彼の男、
bi-bit i-ste, **bi-bit** il-le,
ビービット イステ ビービット イッレ

百人だ、 千人だ。
bi-bunt cen-tum, **bi-bunt** mil-le.
ビーブント ツェントウム ビーブント ミッレ

次、 Parum sexcente..

足りない、 六百の 金でも
 Pa - rum sex - cen - te - - - num-ma-te
 パー ルーム ゼクス ツェン テー - - ヌマ テ
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪

支えるには。 そもそも際限がないのだから
 du - rant, cum im - mo - - de - ra -te
 ドゥー ラント クム イム モー デー ラー テ
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪

飲む 皆 ~無しで 限界 どんなに 飲もうと 心 楽しく
 bi-bunt om-nes si - ne me-ta, quam-vis bi-bant men - te le-ta;
 ビーブント オム ネス スィー ネー メー タ クアム ヴィス ビーバント メーン テー レー タ
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪ ♪, ♪. ♪ ♪ ♪

そう 俺たちを 誹る 全ての 人々が
 sic nos ro-dunt om -nes gen-tes,
 スィークノス ロー ドウント オーム ネス ゲン テス
 ♪. ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

そう 俺たちは 貧する。
 et sic e -ri -mus e -gen-tes.
 エートスィー ケーラー ムー セー ゲン テス
 ♪. ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

俺たちを誹る奴は 呪われろ そして 義人と並んで 記録されないようにしてしまえ！
 Qui nos ro-dunt con-fun-dan-tur et cum ius-tis non scri-ban-tur.
 クィ ノス ロー ドウント コン フン ダン トウル エト クム ユス ティス ノン スクリ バン トウル
 ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪,

i - o, (8回) (裏拍で) io!
 シ ド# ド#

第18曲

①

～には 私の 胸 多くの ある ため息が
B ソロ Circa mea pectora multa sunt suspiria
～の故に あなたの美しさ (それは) 私を 傷つける 惨めに
de tua pulchritudine, que me ledunt misere.

～には 私の 胸 多くの ある ため息が
Cir-ca me-a pec-to-ra mul-ta sunt sus-pi-ri-a
♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪
E

※ 喜び 歌 喜び 歌 私の 恋人が 来ることは ない。
Manda liet, manda liet, min geselle chumet niet.
マン ダ リエット マン ダ リエット ミン ゲ ゼ レ ク メット ニエット
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪
D

②

あなたの 輝く 目は ～のように 太陽の 光
Tui lucent oculi sicut solis radii,
～のように きらめき 稲妻 光を 与える 暗闇に
sicut splendor fulguris lucem donat tenebris.

あなたの 輝く 目は ～のように 太陽の 光
Tu-i lu-cent o-cu-li si-cut so-lis ra-di-i,
♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪

※ Manda liet, manda liet, min geselle chumet niet.
マン ダ リエット マン ダ リエット ミン ゲ ゼ レ ク メット ニエット

③

叶え給えば 神が、 叶え給えば 神々が ～ことを わたしが 心に決めた
Vellet deus, vellent dii quod mente proposui
つまり 彼女の 処女の 鍵を開けるという 鎖の
ut eius virginea reserassem vincula.

叶え給えば 神が、 叶え給えば 神々が ～ことを わたしが 心に決めた
Vel-let de-us, vel-lent dii quod men-te pro-po-su-i
♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪ ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪, ♪ ♪

※ Manda liet, manda liet, min geselle chumet niet.
マン ダ リエット マン ダ リエット ミン ゲ ゼ レ ク メット ニエット

第19曲

① 2回繰り返し

(B) もし 男の子が 女の子と一緒に 返まったら、 小部屋に、
Si pu-er cum pu-el-lu-la mo-ra-re-tur in cel-lu-la,
スィー プーエル クム プー エ ル ラ モ ラ レ トウル イン ツェ ル ラ
♪ ♪

(T) 幸せな 結びつきになるから。
Felix coniunctio.

② 2回繰り返し

(B) 愛が 成長するので、
A - mo-re sus-cres- cen - - te,
アー モ レ スス クレス ツェーン テ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(solo) 一緒にその間から
pariter e medio

③

(B) 切り離されて、 退屈から、
a - vul-so pro-cul te-di-o, a-vul-so pro-cul te-di-o,
アー ヴル ソ プロ クル テ ディオ ア ヴル ソ プロ クル テ ディオ
♪ ♪

④ Bar.solo のあと、B が繰り返し

遊びがはじまる、言葉にならない 手足で、 腕で、 唇で、
fit lu-dus i-nef-fa-bi-lis mem-bris, la-cer-tis, la-bi-is,
フィトルドウス イ ネ ファ ビ リス メン ブリス ラ ツェルティス ラ ビ イス
♪ ♪

①. を繰り返して終わり

第20曲

<2colo>

来て、
Ve - ni, ve-ni, ve-ni, ^{来ておくれ、}ve-ni, ve-ni-as, (繰り返し)

ne me mo-ri, ne me mo-ri, ^{私を}fa-ci-as, ^{死なせないで、}

hyrca, hyr-ce, hyrca, hyr-ce, na -zaza, nazaza, trillirivos, trillirivos, trillirivos !

<1coro>

(mf から)

^{美しい} Pul - chra ^{あなたの}ti - bi ^{顔が、}fa - ci - es,

^{目の}o - cu - lo - rum ^{きらめきが、}a - ci - es,

^{髪の毛}ca - pil - lo - rum ^{ウェーブが、}se - ri - es,

^{おお}o ^{なんと}quam ^{すらりとした}cla - ra ^{姿が!}spe - ci - es!

^{バラよりも}Ro - sa ^{赤く、}ru - bi - cun - di - or,

^{ユリよりも}li - li - o ^{白く、}can - di - di - or,

^{誰よりも}om - ni - bus ^{美しく、}for - mo - si - or,

^{いつも、}sem - - per, ^{いつも、}sem-per, ^{あなたを}in te

^{誇りに思う!}glo - - - - -ri-or!

第22曲

第 21 曲 D-dur Sop ソロ最後の D 音 = 「ド」
↓
同じ D-dur Bas・Alt は D(ド), A(ソ)、Ten・Sop は D(ド), Fis(ミ)

<4声>

時だぞ、 喜びの、
Tem-pus est io -cun - dum,
テン ポス エス ティオ クーン ドゥーム
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

おお、 乙女たちよ、
Tem-pus est io-cun-dum, o, o, o, o, o vir - gi-nes, o vir - gi-nes,
テン ポス エス ティオ クン ドゥム オー オー オー オオ ヴィール ギ ネス オ ヴィール ギ ネス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

いまちょうど ともに楽しもう
mo-do con-gau - de - te,
モー ドー コン ガウ デー テ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

いまちょうど ともに楽しもう きみたち 若者よ。
mo-do con-gau-de-te, vos, vos, vos, vos, vos, iu -ve-nes, vos, iu -ve-nes.
モー ドー コン ガウ デー テ ヴォス ヴォス ヴォス ヴォスヴォス ユー ヴェ ネス ヴォス ユー ヴェ ネス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

それで 死んでしまったり！
* quo pereo! (3回)

女声

私の～が 私を 勇気づける
Me-a me con - for - tat
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(私の) 約束が
Me-a me con-for-tat pro-, pro-, pro-, pro-, pro-mis-si-o, pro-mis-si-o
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

私の～が 私を 落ち込ませる
me-a me de - por - tat
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

(私の) 拒絶が
me-a me de-por-tat ne-, ne-, ne-, ne-, ne-ga-ti-o. ne-ga-ti-o.
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

* quo pereo! (3回)

男声

時なら 真冬の
Tem-po-re bru - ma - li
テン ポ レ ブル マー リ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

Tem-po-re bru-ma-li vir, vir, vir, vir, vir pa -ti-ens, vir pa -ti-ens,
テン ポ レ ブル マ リ ヴィル ヴィル ヴィル ヴィ ヴィ パーツイエンス ヴィ パーツイエンス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

躍動のもとでは、 春の
a-ni-mo ver - na - li
アニ モ ヴェル ナー リ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

a-ni-mo ver-na-li la, la, la, la, las -ci - vi-ens. las-ci - vi-ens.
アニ モ ヴェル ナ リ ラ ラ ラ ラ ラス ツィー ヴィエンス ラス ツィー ヴィエンス
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

それで 死んでしまったり！
* quo pereo! (3回)

女声

私の～が 私と 戯れる
Me-a me-cum lu - dit
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

Me-a me-cum lu-dit vir-, vir-, vir-, vir-, vir -gi - ni-tas, vir -gi - ni-tas
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

私の～が 私を 制止する
me-a me de - tru - dit
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

me-a me de-tru-dit sim, sim, sim, sim, sim-pli-ci-tas. sim-pli-ci-tas.
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

それで 死んでしまったり！
* quo pereo! (3回)

4声

おいで、 お嬢さん、
Ve-ni, do-mi - cel - la,
ヴェニ ド ミ ツェッ ラ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

Ve-ni, do-mi-cel-la, cum, cum, cum, cum, cum gau-di-o, cum gau-di-o,
ヴェニ ド ミ ツェラ クム クム クム クム クム ガーウディオ クム ガーウディオ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

おいで、 おいで、 美人さん、
veni, veni, pul - chra,
ヴェニ ヴェニ プール クラ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

veni, veni, pul-chra, iam, iam, iam, iam, iam pe-re-o. iam pe-re-o.
ヴェニ ヴェニ プールクラ ヤム ヤム ヤム ヤム ヤム ペー レ オ ヤム ペーレオ
♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

※ おお、 おお、 おお、 すっかり 私は花盛り！
Oh, oh, oh, to-tus flo-re-o!
トートス フローレオー

今や 愛で、 乙女への すっかり 燃え上がり、
Iam a-mo-re vir-gi-na-li to-tus ar-de-o,
イア マーモーレー ヴィルギーナーリー トートス アルデーオー

新しい、 新しい、 新しい 愛だ、
novus, novus, novus amor est,
ノーヴス ノーヴス ノーヴ サーモーレスト

* それで 死んでしまったり！
quo pereo! (3回)

第24曲

ようこそ、この上なく美しい人、

A-ve for-mo-sis - - - si-ma, - - - 2分音符で3拍

宝石、 貴重なものよ、

gem-ma pre-ti-o - - - - sa, - - - - - 5拍

ようこそ、 誇りよ、 乙女たちの

a-ve de-cus vir - - - gi-num, - - - 3拍

乙女、 栄光の人よ、

vir-go glo-ri-o - - - - sa, - - - - - 5拍

ようこそ、 世界の 光、

a-ve mun-di lu-mi-nar, - - - 3拍

ようこそ、世界の バラよ、

a-ve mun-di ro - - - - sa, - - - - - 6拍

ブランチフルール と ヘレナよ、

Blan - - - - - zi-flor et He-le-na,

Blan - - - - - zi-flor et He-le-na,

ビーナス、

高貴な方よ！

Ve-nus, Ve-nus, Ve-nus, ge-ne-ro-sa !